

報告

■ 3月8日(日) 冬型の天気に戻り、曇りで霜が降りた小川フィールドにて、間伐材製材治具の組み立て(3月22日例会時の体験準備)。ロープウインチ利用の間伐材搬出(ロープウインチの作動確認と牽引)。竹炭焼き(12月の竹林整備時、枯竹材の竹炭利用)。小川フィールド入口の駐車エリアの除伐(獣道が出来てい



た獣防御柵前の竹藪・雑木の除伐)。さらに、北野さんによる目立て指導を行いました。今回の枯竹炭焼きは、火入れ～火消し迄5時間ぐらいで完了。枯竹の炭焼きは、竹酢ができない初めての体験で窯出しが楽しみです。4月は、小川フィールドで例会時伐採したコナラの玉切り、竹炭窯出しと第二弾の竹材の窯入れ、玉切り材を利用したチェーンソーの体験・練習会を行う予定です。



竹炭焼き火入れ



製材治具組み立て



落葉山道清掃(青木さん)

3月活動報告

クラフト部会長 岩田 幸信

朝晩の冷え込みが緩み、春めいた季節となりました、3月初旬に春一番並みの突風が吹き、鹿ヶ谷ベース基地の屋根が一部吹き飛び、乾燥中の材料が水浸しとなり、急遽、屋根の補修工事を7日・14日に行い、18日の雨予報までに修繕工事が終わりました、併せて、3月のゆうゆうの試作品と打合せも行い、15日に里山部会に参加して、チェーンソー製材機の設置と試運転を行いました。2025年度のクラフト部会参加者は、延べ188名(イベント指導員含まず)の参加があり、朝のミーティングでも、以前とは違い活発な意見交換が出来るまでになり頼もしい限りです。2026年度からは、より多くの倶楽部員の参加を促すため、土曜日・日曜日の2日間の開催を予定しています、気兼ねなくお出で下さるよう期待しています。

報告



鹿ヶ谷ベース基地の屋根材補強工事

報告

松ヶ原キッズフィールド視察・2/21(土)

参加者：6名

環研部会長 佐々木 綾子



プログラムを運営する中で、離れた場所にあるCフィールドを利用することが少なくなり、Cフィールドに設置しているトイレを移動させようと提

案がありました。確認してみると比較的綺麗に残っており、トラックが手配できる時にそのまま移動させることとなりました。

また、ツリーハウスに登る階段の設置場所を変更するか、ハシゴに変更するか思案中です。

さらに、第4回もりメイトキッズ(3月29日)で行う押し寿司と、薪割りで使用する木のハンマーを試作してみました。大人も子供も楽しめるプログラムにスタッフも胸がぐんぐん高まります。



Cフィールドのトイレ



階段の設置場所を思案中



お手製の木のハンマー(川原作)



可愛い押し寿司の試作